


## N-3 星空観察

概要	星の観察を通して、自然界の移り変わりに触れたり、その雄大さや神秘さを感じたりする活動				
ねらい	自然に親しむ	仲間づくり・協調性	課題克服・達成感	 星空観察 HP 詳細へ	
	◎				
	歴史文化に親しむ	知識	創意・工夫		
		○			
条件	場所	(館内) 講堂、研修室等 (館外) たけのこ広場 等		対象	小学生以上
	時間	1～2時間程度		人数	120名程度まで可能 ※星座早見盤の最大貸出数
	時期	通年		天候	晴天時推奨 (一部雨天時も可)
準備物	センターが貸し出すもの			団体が準備するもの	
	□星座早見盤 (最大120個)			□懐中電灯 等 □DVD※	
展開	<p><b>1 事前 (当日までの準備)</b></p> <p>(1) 実施方法、流れを決める。  <u>※センター職員による星空観測の指導は、現在行っておりません。道具の貸出、準備等は支援できます。ご相談ください。</u></p> <p>(2) DVD等の準備をする。  <u>※センター内「福岡県視聴覚ライブラリー」にてビデオやDVDを借りることができます。貸出しについては事前確認及び予約が必要です。</u></p> <p><b>2 活動 (当日の流れ)</b></p> <p>(1) 会場の準備を行う。        →準備については、センター職員も支援できます。ご相談ください。</p> <p>(2) 館内で、星座早見盤の見方を学んだり、DVDなどを鑑賞したりして、その季節の天体の様子や星座について知る。</p> <p>(3) 「星座観察」の実施        野外に出て、星座早見盤を頼りに、星座を観察する。</p> <p>(4) 振り返りをする。</p> <p><b>3 事後 (片付け)</b></p> <p>(1) 会場の復帰、用具の片付け        (2) 用具の返却、終了の報告</p>				
実施の留意点	<p>○ 天候により実施の可否が変わりやすい活動です。天候の状況や月齢など気にかけておきましょう。また、実施不可の時の活動プログラムの計画を忘れずに行ってください。</p> <p>○ 懐中電灯の使い方については安全指導をお願いします。</p>				

## N-3 星空観察資料

### 星座早見盤



※ 約 40 cmのものも 1 つあります。(写真右)

### 観察できる天体・星座

春期	北斗七星(おおぐま座)・春の大三角形(しし座・うしかい座・おとめ座) 春の大曲線(からす座)・こぐま座
夏期	夏の大三角形(はくちょう座・わし座・こと座)・さそり座・春の大三角形
秋期	秋の四角形(ペガサス座)・アンドロメダ座・夏の大三角形・カシオペア座 M31(アンドロメダ大星雲)
冬期	プレアデス星団(おうし座)・ぎょしゃ座・ふたご座・カシオペア座 冬の大三角形(オリオン座・おおいぬ座・こいぬ座)

※その他、時期により火星・金星・土星などの天体も観察できます。

※夜間は冷え込みますので服装にご注意ください。



夏の大三角形



北斗七星